

設立趣旨書

1 趣旨

わが国では高齢化が進む中で、高齢者世帯の猫の多頭飼育や猫を残して死亡する事態が増加しています。

また、生活困窮世帯からの多頭飼育崩壊の相談や、元より外で生まれ育った猫など、飼い主のいない猫が増加の一途をたどっており、現状のTNR活動、保護活動だけでは追いつかない状況にあります。

そこで私たちは、猫の飼育に不安を抱える高齢者世帯等からの相談に対する受け皿の体制を整え、安心して猫との暮らしを続けられるための取り組みや情報提供を行い、猫が住民と共に生きる住みよい社会の実現に寄与したいと考えています。

上記目的を達成すべく、組織の基礎を確立し、情報公開を進めることにより社会的な信用を得て、人と猫とのよりよい暮らしと命の大切さや動物への理解と愛護の気持ちを広めていく為にも、特定非営利活動法人化が必要と考え、ここに特定非営利活動法人猫つくしを設立するものです。

2 申請に至るまでの経過

平成16年5月頃	子供が子猫を拾ってきたことをきっかけに保護猫活動をスタート。
令和3年7月頃	任意団体「てくてくさくらねこ」の会の会員になり、地域猫、保護猫、譲渡活動に取り組む
令和4年12月	第二種動物取扱業登録
令和6年10月頃	特定非営利活動法人猫つくしの検討を始める
令和7年1月26日	「てくてくさくらねこ」の会退会 特定非営利活動法人猫つくし 設立総会を開催

令和7年1月27日

特定非営利活動法人猫つくし

設立代表者 氏名 前田 英子